令和８年度　第８９回　「京都大学　食と農のマネジメント・セミナー」第２クラス

シンポジウム
『ネイチャーポジティブと自然資本会計』



森林、海洋、大気などの自然資本に対する社会の関心が高まっています。国や自治体では、自然資本の価値を反映したネイチャーポジティブ政策が求められています。一方、企業経営では自然資本を考慮したネイチャーポジティブ経営のあり方が問われています。政策や企業経営に自然資本の価値を反映するためには、自然資本の価値を定量的に評価することが不可欠です。

本シンポジウムでは、自然資本の経済的価値を定量的に評価する新国富指標とLCAを用いた自然資本会計のあり方を明らかにするとともに、自然資本の価値を反映したネイチャーポジティブ経営の実現に向けて、今後の研究課題や政策課題を明らかにします。

日程：2026年11月30日（月）13:00～16:00
開催方法：オンライン（Zoomウェビナー）
参加費：無料
主催：京都大学農学研究科生物資源経済学専攻
参加登録：以下のサイトより事前に登録
https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_0FOKvDIKQ5itgtm7ypAWVQ

お申し込みはこちらから

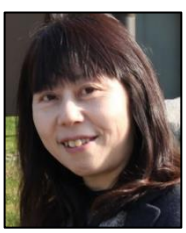
登壇者



栗山 浩一
（京都大学）



氏川 恵次
（横浜国立大学）



岸上 祐子
（九州大学）



垣内 冴郁
（京都大学）

討論者　菊池瞳(環境省)